

令和3年度重点政策一覧

I. 現下の危機克服と感染症に強い地域社会の構築

I-1 医療提供体制等の充実強化

予算額 1,753億円（うち5定補正1億円）

現下の感染状況への対応はもとより、今後の更なる感染拡大も想定しながら、万全の準備を行うという考えのもと、ワクチン接種体制をはじめ、相談・検査・医療提供体制の充実強化を進め、道民の安全・安心を確保する。

また、市町村、医師会、医療機関等との連携を緊密に取りながら継続的な対応が可能となるよう、最前線で業務に携わる保健所の機能強化を図る。

(注)「※」は、令和2年度5定補正(国3次補正・令和3年度への繰越)分を含む予算額
()は、令和2年度当初予算+4定までの補正予算

<ワクチン接種体制の整備>

(単位：千円)

施策名	事業概要	R3予算額 (注) [R2予算額]
新型コロナウイルスワクチン接種体制の整備 【保健福祉部】	国及び市町村・医療機関等との連携のもとでワクチン接種を適切に行うため、広域調整を担う道として必要な体制整備を行う 【新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業】	※ 309,392 [0]

<相談・検査体制の拡充>

新型コロナウイルス感染に関する相談窓口の設置・運営 【保健福祉部】	道内の発熱患者等の相談窓口として、24時間・年中無休の「北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター」を設置・運営する 【感染症対策事業(相談窓口設置)】	1,158,378 [670,396]
PCR検査センターの増設 【保健福祉部】	感染拡大に備えた検査体制を整備するため、PCR検査センターを増設する 【PCR検査センター設置事業】	925,769 [813,764]
医療機関等における感染症検査機器の導入促進 【保健福祉部】	検査体制を整備するため、発熱患者の診療・検査を行う医療機関等における検査機器の導入を促進する 【感染症検査機器整備事業】	1,148,260 [492,834]
コロナ禍における妊産婦への総合的支援 【保健福祉部】	感染症の流行により不安が増している妊産婦が、安心して出産・育児に専念できるよう、感染した妊産婦に対する寄り添い型支援や、不安を抱える妊婦への分娩前のウイルス検査を実施する 【妊産婦総合対策事業】	160,633 [226,233]

<医療提供体制の充実強化>

医療機関の入院病床の確保 【保健福祉部】	感染症患者の受入れ医療提供体制を整備するため、重点医療機関等における病床確保を支援する 【感染症病床確保促進事業】	121,247,009 [99,210,646]
軽症者等用宿泊療養体制の整備 【保健福祉部】	感染症の軽症患者等が療養する宿泊施設の設置・運営など、「宿泊療養」体制を整備する 【軽症者等用宿泊施設借上事業】	21,632,617 [7,477,086]
感染症対応医療機関等における医療資機材等の整備 【保健福祉部】	感染が疑われる方を診察する発熱者等診療・検査医療機関等を整備するとともに、医療機関の病床及び医療資機材等整備を支援する 【感染症医療提供体制整備事業、感染疑い患者受入医療機関体制整備事業】	26,416,043 [20,332,242]

外国人患者の受入体制の整備 【保健福祉部】	外国人患者の適切な入院・受診体制を確保するため、医療機関における多言語標記や通訳の確保など、受入環境の整備を支援する 【外国人患者受入体制整備事業、宗教・文化対応等に係る外国人患者受入体制整備事業】	205,072 〔 1,512 〕
医療搬送体制等の確保 【保健福祉部】	感染症患者が増加した際に、患者の受入先の調整、搬送を円滑に行うための体制を整備する 【医療搬送体制等確保事業】	77,666 〔 79,118 〕
感染者増加地域への医療チーム派遣 【保健福祉部】	感染者が増加している地域の医療機関等に対し、検査や治療等に適切に対応するための医療チームを派遣する 【医療チーム派遣事業】	44,636 〔 58,133 〕
クラスター発生地域へ専門家派遣 【保健福祉部】	感染症の小規模患者クラスターが一部地域で発生するなど早急に感染拡大防止対策を講じる必要が生じた場合に、技術的支援のため、感染症対策に係る専門家を派遣する 【感染症対策専門家派遣事業】	75,347 〔 5,628 〕
重症者への治療体制の確保 【保健福祉部】	感染症重症者に対して専門性が高い医療機器(人工呼吸器やECMO等)による治療を行える体制を確保するため、重症者の治療を行う医療機関に専門の医療チームを派遣する 【重症者対応体制確保事業】	18,997 〔 24,109 〕
地域における医療支援体制の構築 【保健福祉部】	感染症患者が増加している地域の医療機能を継続するため、地域の中心的役割を果たしている医療機関に対し医療従事者を派遣する 【地域医療支援体制構築事業】	1,901 〔 90,945 〕
緊急時における代替医師等の派遣 【保健福祉部】	医師・看護職員・薬剤師が感染した場合に、医療等提供体制の安定的な確保などを図るため、他の医療機関等からの医師等の派遣を支援する 【緊急的代替医師派遣事業、緊急的代替薬剤師派遣事業、看護師応援派遣支援事業】	199,981 〔 224,805 〕
帰宅困難な医療従事者の宿泊支援 【保健福祉部】	感染症への対応に当たる医療従事者が長時間勤務等で帰宅が困難となった場合などの宿泊経費を支援する 【医療従事者宿泊支援事業】	330,327 〔 256,898 〕
医療機関・薬局の再開等支援 【保健福祉部】	感染症拡大の影響により、休業・診療縮小を余儀なくされた医療機関・薬局に対して、事業の継続・再開を支援する 【医療機関再開等支援事業、薬局継続再開支援事業】	15,213 〔 50,845 〕
看護師等養成所の実習補完体制の整備 【保健福祉部】	感染症の影響下においても、看護師等養成所における実習を学内演習に代えることにより、これまでと同等の知識と技能を修得するために必要な機材等を支援する 【看護師等養成施設等実習補完事業】	26,846 〔 24,604 〕
医療機関等における感染防止対策の推進 【保健福祉部】	感染症のまん延防止対策のため、マスク等の感染防護具の備蓄を行うとともに、医療機関等に対して、感染防護具を配布する 【新型コロナウイルス感染症対策用感染防護具供給体制事業】	45,100 〔 0 〕

<保健所の体制・機能の強化>

保健所の体制・機能の強化 【保健福祉部】	保健所が健康危機管理の拠点として、感染症対策に適切に対応するとともに、感染症の長期化により増大するニーズにも対応できるよう、人員確保・人材育成、設備整備等により、体制の維持・強化を図る 【保健所体制強化事業】	1,266,677 〔 994,048 〕
-------------------------	---	--------------------------

感染リスクを低減させる行動やビジネススタイルを実践する「新北海道スタイル」の定着に向けた取組を加速するとともに、長引く消費の低迷などにより、甚大な影響を受けている観光、飲食、交通など多くの事業者の事業継続に向け、円滑な資金調達や感染防止対策への負担軽減など、足下の経営支援に全力で取り組む。

離職者や未就職者の就業を促進するため、カウンセリングや研修、就業時の一時金の支給など、多様な手法を組み合わせ、対策を講じていく。

<新北海道スタイルの定着促進>

(単位：千円)

施策名	事業概要	R3 予算額 〔R2 予算額〕
「新北海道スタイル」の可視化・定着の促進 【経済部】	感染リスクを低減する行動やビジネススタイルを実践する「新北海道スタイル」の浸透・定着に向けた取組を促進する 【「新北海道スタイル」推進事業】	60,822 〔 158,857 〕
道立施設等における感染防止対策の推進 【総務部・教育庁・警察本部】	道立施設、公私立幼稚園、学校、警察における感染防止対策に必要な衛生用品(マスク、消毒液、パーテーション等)を整備する 【子育て支援対策事業、所管施設衛生用品整備事業(総務部)、学校教育活動継続支援事業、文化施設管理事業、幼児教育の質の向上のための緊急環境整備事業(教育庁)、新型コロナウイルス感染防止対策事業(警察本部)】	※ 1,086,825 〔 1,390,082 〕
社会福祉施設等における感染防止対策の推進 【保健福祉部】	感染者が発生した社会福祉施設等が必要なサービスを継続して提供できるよう、道において衛生用品を備蓄するとともに、緊急時の応援派遣体制の整備、感染防止機器の整備などの支援を実施する 【社会福祉施設等感染拡大防止対策、介護サービス提供基盤等整備事業】	2,770,100 〔 14,280,296 〕
市町村等の新型コロナ対策に対する支援 【総合政策部】	感染症対策に配慮した市町村等の幅広い取組を支援する 【地域づくり総合交付金(コロナ対策推進分)】	100,000 〔 0 〕
交通事業者の感染防止対策に対する支援 【総合政策部】	「3密」状態が発生しやすい公共交通機関における感染拡大防止対策に要する経費の一部を支援する(国助成率1/2 道助成率1/4 (国助成に上乘せ)) 【地域公共交通感染拡大防止事業】	※ 470,000 〔 0 〕
特別支援学校のスクールバスの増便 【教育庁】	新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減するため、特別支援学校で運行しているスクールバスを増便する 【特別支援学校スクールバス感染症対策事業】	108,418 〔 146,749 〕

<事業継続支援>

中小企業者の資金調達の円滑化 【経済部】	中小企業者に対する円滑な融資を促進するため、中小企業総合振興資金の原資を金融機関に預託するとともに、コロナ対応として以下の特別対策を実施する ・「企業体質強化貸付」の創設 日本政策金融公庫の新型コロナ対策資本金劣後ローンとの協調で利用が可能な「企業体質強化貸付」を創設し、中長期的な資金支援を実施する(融資枠50億円) ・「新型コロナウイルス感染症対応資金」 無利子・無担保の借入上限額を引き上げ(国準拠分 4千万円→6千万円) (R3.3月末保証申込まで対象) 【中小企業総合振興資金貸付金】	450,383,000 〔 641,169,000 〕
漁業者・漁協の資金調達の円滑化 【水産林務部】	沿岸漁業者・漁協の維持・安定を図るため、無利子融資に必要な利子補給を実施する (無利子融資枠 漁業振興資金 20億円 漁協経営緊急支援資金 140億円) 【漁業振興資金利子補給金、漁協経営緊急支援資金利子補給金】	184,000 〔 134,000 〕

企業等におけるテレワーク導入促進	感染症防止対策として有効であるテレワークの普及・定着のため、徹底した感染防止対策のもと、セミナー、体験会等のイベントを実施するとともに、テレワーク用通信機器の導入等を支援する 〔国 助成率30%※ 上限額100万円 (※一定の目標を達成した場合、35%加算) 道 助成率20% 上限額65万円(上記国分に上乗せ)〕	169,469
【経済部】	【テレワーク普及推進事業、テレワーク環境整備事業】	[0]
商店街等の感染拡大防止・販売促進支援	商店街等の地域事業者等が実施する感染症対策や感染拡大防止に配慮した販売促進活動等の取組を支援する (上限額100万円、補助率3/4以内)	179,150
【経済部】	【地域商業ウィズコロナ対策支援事業】	[179,150]
時短・外出自粛等により影響を受けた事業者への支援	道内での時短営業や外出・往来自粛等により大きな影響を受けた事業者に対し、一時金を支給する 〔支援額：法人 一律 20万円 個人事業者等 一律 10万円〕	5,100,000
【経済部】	【経営持続化支援緊急特別対策事業】	[0]
時短要請に備えた協力支援金の確保	時短営業等の協力要請を行わざるを得ない場合に備え、対象となる事業者への協力支援金に係る経費を確保する	1,200,000
【経済部】	【感染防止対策協力支援金支給事業】	[1,688,800]
観光関連事業者の事業継続支援	GoToトラベルの一時停止等により影響を受ける観光関連事業者を支援する (国のキャンセル料支援に10%上乗せ)	※ 1,428,181
【経済部】	【感染拡大影響緩和観光関連事業者支援事業】	[0]
専門家による中小・小規模事業者への助言・指導	感染症により経営に影響を受けている中小・小規模事業者を対象に、資金調達的手法等の課題に応じた専門家を派遣し、オーダーメイド型の指導・助言を実施する	146,830
【経済部】	【中小・小規模企業緊急総合支援事業】	[126,411]
事業再生・承継のための支援拠点体制の強化	地域企業の事業再生・事業承継など様々な経営課題の解決のため、道内6圏域における支援拠点体制を強化する	45,000
【経済部】	【事業再生・承継支援対策事業】	[0]
官民連携の資金共有ファンドによる事業承継支援	小規模企業の円滑な事業承継を推進するため、官民連携の資金共有ファンド(北のふるさと事業承継支援ファンド)に対し、出資する (投資上限：1企業あたり3千万円)	24,766
【経済部】	【北のふるさと事業承継支援ファンド投資事業有限責任組合に対する出資金】	[24,891]
専門家による水産加工関連事業者への伴走型集中支援	新型コロナウイルス感染症や不漁による影響を受け、厳しい状況にある水産加工関連事業者に対し、集中的かつ継続的な伴走型支援を実施する	71,332
【経済部】	【水産加工関連事業者生産性向上緊急対策事業】	[71,332]
道産建築材の利用拡大	感染拡大に伴う木材需要の低迷に対処するため、道産建築材の利用拡大に要する経費に対し支援する	124,500
【水産林務部】	【道産木材保管・利用拡大等対策事業】	[152,000]
文化芸術活動の再開支援	コロナの影響が長期化し、活動の停滞が続いている本道の文化芸術活動の維持と活性化を図るため、北海道文化財団等を通じて文化芸術活動を支援する 〔舞台公演再開支援、動画収録支援 上限：30万円 モデルイベント 上限：300万円〕	53,000
【環境生活部】	【文化芸術活動支援事業】	[100,000]

<就業機会の確保>

離職者の転職支援	コロナ禍による離職者が介護や建設など人手不足が深刻な業種に異業種から転職する場合に、就職者・受入企業双方に奨励金を支給し、離職者の早期就職と道内企業の人材確保を支援する 〔就職者：30万円+転居費用(最大20万円) 企業：一人当たり30万円〕	870,830
【経済部】	【異業種チャレンジ奨励事業】	[448,436]

外国人材の受入支援 【経済部】	道内企業の技能実習生等外国人材の受入れにあたり、国が行っている入国後14日間の自宅待機等の要請に対応するための宿泊費用を支援する (補助額：(上限)1泊1万円×15泊) 【海外人材確保緊急支援モデル事業】	892,617 〔 426,751 〕
非正規雇用労働者や学卒未就職者等の就職促進 【経済部】	離職等を余儀なくされた非正規雇用労働者、就職氷河期世代、学卒未就職者等を対象とした座学及び職場研修を行い、研修先で正社員等として就職できるよう支援する 【給付金付座学・職場研修事業】	215,832 〔 103,206 〕
ジョブカフェ等による就業支援体制の強化 【経済部】	離職を余儀なくされた労働者の再就職支援のため、ジョブカフェ等のカウンセリング体制を拡充するほか、地域の人手不足企業を掘り起こすとともに、Webによる企業説明会を開催する 【就業支援体制整備事業、北海道就業支援センター事業】	125,812 〔 111,759 〕
地域を牽引する産業における人材確保 【経済部】	戦略産業(地域を牽引する産業)において、人材確保に向けた意識改革とともに、業務の改善などの人材確保対策を支援し、良質で安定的な雇用の創出・確保を促進する 【地域戦略産業人材確保支援事業】	29,024 〔 29,024 〕

感染症の影響により、学習環境に大きな変化が生じている子どもたちの「学び」を確保するため、経済状況等に応じ学費等の負担軽減を図るほか、安心して学校生活を送れるよう教員を補完する人材の配置などにより、適切な学びの環境づくりを推進する。

ひとり親世帯など、生活への影響が特に大きい方々に対しては、養育のための手当の支給や特例給付などの経済的支援の充実や、相談体制の強化など総合的な支援策を講じるとともに、感染症の重症化リスクの低減にもつなげる道民の健康づくりを進める。

<「学びをとめない」環境の整備>

(単位：千円)

施策名	事業概要	R3 予算額 〔R2 予算額〕
奨学のための給付金支給 【総務部・教育庁】	感染症の影響による家計急変世帯や低所得世帯に対し、高校教育に係る奨学給付金を支給する 【私立高等学校等就学支援事業(総務部)、公立高等学校等就学支援事業(教育庁)】	2,382,235 〔 2,512,977 〕
学習指導員の配置 【教育庁】	少人数指導や家庭学習の準備・チェックなどの教員の指導の補助を実施するため、学校に学習指導員を配置する 【学習指導員配置事業】	722,364 〔 872,968 〕
スクール・サポート・スタッフの配置 【教育庁】	教員が学びの保障に専念できる体制を整備するため、校内の換気・消毒、文書や資料の印刷等の業務を補助するスクール・サポート・スタッフを学校に配置する 【スクール・サポート・スタッフ配置事業】	1,075,715 〔 768,919 〕
スクールカウンセラー等の配置 【教育庁】	児童生徒のいじめ・不登校等の問題行動の未然防止、早期発見・対応等を図るため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを学校に配置する 【いじめ等対策総合推進事業】	212,689 〔 214,999 〕

<暮らしの安全・安心の確保>

緊急小口資金等の特例貸付の延長 【保健福祉部】	感染症の影響により、生活に困窮した方へ安定的に資金を支援するため、北海道社会福祉協議会が行う緊急小口資金等の特例貸付を実施する(～R3年3月) 〔貸付上限額200万円 緊急小口資金 20万円 +総合支援資金 180万円(120万円+再貸付60万円)〕 【生活福祉資金貸付事業(特例貸付)】	※ 7,739,050 〔 19,504,470 〕
生活に困窮している方の自立に向けた支援 【保健福祉部】	生活保護に至る前の段階の方を対象に、就労準備、家計改善の支援や、引きこもり状態にある方への早期支援を実施する 【生活困窮者自立支援事業(就労準備支援、家計改善支援)】	90,016 〔 19,368 〕
ひとり親家庭への臨時特別給付金の再支給 【保健福祉部】	新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けている低所得のひとり親世帯に対して臨時特別給付金を再支給する 〔支給額：〔基礎額〕5万円/世帯 〔加算額〕第二子以降1人につき+3万円〕 【ひとり親世帯臨時特別給付金支給事業】	※ 405,559 〔 959,000 〕
介護者が感染した際の要介護者の受入体制整備 【保健福祉部】	介護者が感染症により入院した際に、濃厚接触者となった在宅要介護者の受入体制を整備する 【在宅要介護者等受入体制整備事業】	90,110 〔 213,928 〕
保護者が感染した際の児童の一時保護体制の整備 【保健福祉部】	保護者が感染し、一時保護が必要となった児童のための専用宿泊施設の借上げを行うとともに、感染症対策や健康管理など適切な対応を講じた一時保護体制を整備する 【児童一時保護感染拡大防止体制強化事業】	21,266 〔 21,308 〕

感染症に伴う児童相談体制の強化 【保健福祉部】	感染症の影響による児童虐待など児童家庭相談の増加に備え、児童相談所の安全確認体制を強化するとともに、感染症対策を講じた相談支援環境を整備する 【児童相談体制強化事業】	※ 27,275 〔 21,520 〕
差別や偏見の防止に向けた取組の強化 【環境生活部】	感染症に起因する差別や偏見、誹謗中傷をはじめとした多様な人権侵害の防止に向けた啓発活動を実施する 【地域人権啓発活動活性化事業】	23,605 〔 19,596 〕
SNSを活用したこころの健康相談 【保健福祉部】	新型コロナウイルス感染症の影響により心労を抱えた方の自殺防止などを目的に、安心して気軽に相談できるよう、SNSを活用したこころの健康相談を実施する 【こころの健康SNS相談事業】	19,391 〔 0 〕
性暴力被害者の相談体制の強化 【環境生活部】	性暴力被害者支援センター「さくらこ」と医療機関との連携の強化を図るとともに、性暴力被害者が相談しやすい環境を整備する 【犯罪被害者等支援推進事業(性暴力被害者支援)】	13,831 〔 6,014 〕
DV被害者等の支援体制の強化 【環境生活部】	民間シェルターにおけるDV被害者等への相談対応や自立支援の取組を促進する 【配偶者暴力被害者支援対策事業(DV被害者等支援)】	10,834 〔 5,900 〕
在住外国人の相談体制の強化 【総合政策部】	コロナ禍においても在住外国人が安心して生活できるよう外国人相談センターによる在住外国人の相談機能を強化する 【多文化共生社会形成推進事業】	26,608 〔 20,000 〕

<感染症の重症化リスクの低減にもつながる道民の健康づくり>

ICTを活用した高齢者の健康づくり 【保健福祉部】	コロナ禍において、感染の不安から「通いの場」の利用を控えている高齢者に、ICTを活用した健康確認や体操等の実施など、「通いの場」の代替となる多様な支援モデルを構築する 【高齢者通いの場ICT活用推進モデル事業】	51,419 〔 0 〕
受動喫煙防止対策の推進 【保健福祉部】	北海道受動喫煙防止条例に基づき受動喫煙防止対策に関する普及啓発や学習の機会の確保等を図る 【受動喫煙防止教育資材作成事業】	8,220 〔 0 〕
子どもの学力・体力向上の促進 【教育庁】	全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、子どもの望ましい生活習慣・学習習慣の定着を図るとともに、体力向上に資する取組を行う 【学力・体力向上総合推進事業】	33,648 〔 37,847 〕
生活習慣病等の予防や健康づくりの推進 【保健福祉部】	国の保険者努力支援制度を活用し、生活習慣病等の予防や健康づくりを推進するために、効果的・効率的な保健事業につながるデータベースの構築や人材育成を図る 【道国保ヘルスアップ支援事業】	25,000 〔 25,000 〕

II. ポストコロナの新たな未来を切り拓く北海道づくり

II-1 デジタル化の推進による「北海道Society5.0」の実現

予算額 16億円（うち5定補正7億円）

「広域分散」「距離」といった本道のハンディを強みに変えるとともに、人口減少、高齢化などの構造的な課題の解決に向け、「暮らし」「産業」「行政」の3つの分野を重点に、本道のデジタル化を加速する。

「北海道Society5.0構想」を具体化する推進計画を令和2年度末に取りまとめ、デジタル化を含む次世代技術を実装した地域社会の実現に向け、オール北海道で取り組んでいく。

<行政のデジタル化・データの利活用・社会的・人的基盤の整備>

(単位：千円)

施策名	事業概要	R3 予算額 [R2 予算額]
「北海道Society5.0」の推進 【総合政策部】	「北海道Society5.0構想」で描かれた未来社会の実現に向けた推進体制を構築するとともに、推進の基盤となる「デジタル人材の育成・確保」、「データ利活用の推進」等の取組を官民連携のもとで展開する 〔農林水産業・観光交通・生活福祉の3分野 補助率：1/2 上限1,000万円〕 【「北海道Society5.0」推進事業】	31,000 [0]

<暮らしのデジタル化>

遠隔授業の配信機能集中化 【教育庁】	地域創生を担う人材の育成と活躍を促進するため、遠隔授業配信センターを通じ、大学進学等に対応した遠隔授業を実施する 【遠隔授業配信機能集中化推進事業】	13,794 [6,622]
学校におけるICT環境の整備 【教育庁】	高校等において低所得世帯の生徒のPC及びモバイルルータを整備するとともに、ICT機器の知見を有するGIGAスクールサポーターを配置する 【GIGAスクールサポーター配置事業、高等学校オンライン学習環境整備事業】	※ 793,865 [4,438]
特別支援学校生徒のテレワーク就労の促進 【教育庁】	特別支援学校生徒の心身の不自由による通勤困難等の就労課題を改善するため、テレワークを導入している企業への就労に必要な技術や資格の習得を図る 【特別支援学校ICT就労促進事業】	6,100 [0]
介護ロボット等の導入支援 【保健福祉部】	介護・障がい福祉の現場等においてロボット技術を活用し、介護業務等に係る負担の軽減を推進するため、施設・事業所へのロボット技術導入を支援する 【介護ロボット導入支援事業、障がい者用介護ロボット等導入支援事業】	613,154 [391,986]

<産業のデジタル化>

スマート農業技術の導入推進 【農政部】	情報共有・発信や技術課題の検討、地域の人材育成の実践研修、技術セミナー等の開催による地域の営農システムへの戦略的な技術導入を推進するとともに、ICTを活用した牧草生産における労働力の負担軽減と経営の効率化などに取り組む 【スマート農業推進事業、ICT活用牧草生産実証事業】	27,516 [32,214]
ハウス栽培向けフィールドロボットの開発 【道総研】	人手作業の自動化に向け、実作業情報をAI学習データとして収集・蓄積する機能を持つフィールドロボットを開発する	8,000 [7,640]
ICTを活用したコンブ生産の自動化実証 【水産林務部】	ICT技術等を活用し、コンブ漁場の分布状況の把握による漁場の効率的な管理や生産過程の自動化を促進する 【ICT技術等を活用したコンブ生産増大対策事業】	23,598 [13,451]

スマート林業の構築推進 【水産林務部】	ICT等の先進技術を活用し、森林整備や流通等の効率化・省力化や生産性・安全性の向上を図る北海道らしいスマート林業の取組を推進する 【スマート林業構築推進事業】	12,811 〔 12,799 〕
食関連産業の省力化の促進 【経済部】	道内大学、研究機関の先端技術を食関連産業に導入し、スマート化するための産学官連携体制を整備するとともに、事業化に向けた基盤技術の開発や製品化を推進する 【食関連産業省力化促進事業】	35,040 〔 37,500 〕
ICTを活用した野生鳥獣対策の推進 【環境生活部】	夜間・市街地周辺への出没が増加するヒグマや農業被害等が拡大しているアライグマに対処するため、ICT等を活用し、有効な対策の手法等の検証や捕獲プログラムを実証する 【市街地周辺ヒグマ出没対策事業、アライグマ根絶モデル実証事業】	27,792 〔 28,991 〕

都市から地方への関心の高まり、企業のリスク分散やサプライチェーンの再編といった変化を捉え、企業のサテライトオフィスや本社機能、生産拠点などターゲットを絞った戦略的な企業誘致を進めるとともに、移住・定住・Uターンへの関心層の掘り起こしを行う。

また、市町村や地域の関係者とともに、自然や森林、食など本道の魅力を活かしたワーケーションの受入環境の整備を進め、関係人口の拡大を図っていく。

<戦略的な企業の誘致>

(単位：千円)

施策名	事業概要	R3 予算額 [R2 予算額]
サテライトオフィス・本社機能の誘致促進 【経済部】	感染症や大規模自然災害からの企業の地方へのリスク分散の動きを捉え、道内へのサテライトオフィスの設置や本社機能の移転などを促進するため、首都圏企業をターゲットに誘致活動を展開する 【サテライトオフィス誘致事業】	7,648 [7,650]
サプライチェーン再編に伴う生産拠点等の誘致促進 【経済部】	サプライチェーン再編のため生産拠点の国内移転等を検討する企業に対し、投資意向調査を行うとともに、道内の立地環境PRや企業訪問を実施する 【サプライチェーン再編企業誘致推進事業】	1,813 [3,237]
自動運転車開発拠点化の促進 【経済部】	自動運転サービスモデル創出に向けた情報提供などを通じ、積雪寒冷地に対応した実証試験場や道内での実証試験の誘致を推進し、自動運転の開発拠点化を図る 【自動運転車開発拠点化促進事業】	10,000 [10,000]
データセンターの誘致促進 【経済部】	北海道の冷涼な気候を活かし、道内へのデータセンターの誘致を促進する 【データセンター集積推進事業】	15,867 [24,581]
地域農業への企業の連携強化 【農政部】	道内農業・農村の体質強化を図るため、地域農業者・JA等と、経営資源を持つ農外企業が連携し、相互の成長が促進されるよう、サポートデスクによるマッチング企業情報の提供を行う 【地域農業と企業との連携強化サポート事業】	2,390 [2,404]
産業振興条例に基づく企業立地の促進 【経済部】	産業構造の高度化による自立型経済構造への転換を図るため、工場その他を新增設する者に対し助成し、企業立地を促進する 【企業立地促進費補助金】	1,762,324 [1,751,659]

<移住・Uターン関心層の取り込み>

本道への移住受入体制の構築と情報発信強化 【総合政策部】	道内への移住者の増加を図るため、道内市町村を対象にオンラインや動画を活用したPR手法の研修を実施するとともに、Webを活用したターゲット広告を行い新たな移住関心層に対するPRを実施する 【北海道移住受入体制構築・魅力発信事業】	10,000 [0]
移住サポート機能の強化 【総合政策部】	移住・就業相談などのワンストップ窓口を東京都内で運営するほか、首都圏の若者等を対象に、オンライン等を活用したイベントを行う 【北海道移住サポート推進事業】	29,309 [29,259]
官民連携による北海道応援フェアの開催 【総合政策部】	ほっかいどう応援団会議に参画している首都圏企業などと連携し、首都圏の人々に北海道の魅力や関わり方の情報提供を行うフェアを開催する 【官民連携北海道応援フェア事業】	1,943 [1,973]

道内における関係人口の創出・拡大 【総合政策部】	道内における関係人口の創出・拡大に向け、札幌市と連携したイベントの開催や、道内市町村と地域に関心を持つ札幌市民等をつなぐマッチングサイトを運営する 【道内版関係人口創出・拡大事業】	8,014 〔 8,027 〕
道外大学生の道内への就職促進 【経済部】	道外大学生の道内就職を促進するため、道外大学就職担当者に道内企業を紹介する説明会を開催する 【人材誘致促進事業】	3,796 〔 3,796 〕
UIJターンによる新規就業の促進 【経済部】	東京圏からのUIJターンによる新規就業を促進するため、移住支援金対象法人を掲載するマッチングサイトを運営するとともに、移住支援金を支給する市町村に補助金を交付する 【UIJターン新規就業支援事業】	67,554 〔 67,554 〕
農林漁業への新規就業の促進 【農政部・水産林務部】	地方移住に関心のある層に向けた北海道の農林漁業のPR動画等の作成や、農林漁業者によるオンラインセミナーの開催、就業と暮らしを体験できる実習の機会を提供する 【農林漁業新規就業安心サポート事業】	13,068 〔 10,226 〕

<北海道型ワーケーションの推進>

北海道型ワーケーションの普及・展開 【総合政策部】	北海道の優位性を活かし、道内及び首都圏それぞれの企業ニーズに応じた北海道型ワーケーションを広く普及・展開し、道内の機運を醸成するとともに関係人口の更なる掘り起こしを図る 【北海道型ワーケーション普及・展開事業】	10,363 〔 9,000 〕
地域の魅力を活かしたワーケーションなどの観光地づくり 【経済部】	地域の観光協会等が実施するワーケーションなど新たな観光商品づくりの取組を支援する (補助率：1/2 上限額：200～400万円) 【地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業】	235,328 〔 176,410 〕
森林活用型ワーケーションの推進 【水産林務部】	感染拡大に伴うライフスタイルやビジネススタイルの変化に対応するため、森林を活用したワーケーションを推進する 【森林活用型ワーケーション推進事業】	18,585 〔 0 〕
国定公園の適正利用の促進 【環境生活部】	感染症の影響により変化した公園利用者のニーズを調査し、ワーケーションなど、時代に即した公園利用についての情報発信し、自然公園の適正利用を促進する 【国定公園適正利用促進事業】	6,000 〔 0 〕
国立及び国定公園の施設整備 【環境生活部】	園路、休憩所、トイレなど自然公園内の道有施設の改修により利用環境を整え、公園の活用を促進する 【自然公園等施設整備事業、自然公園等整備事業】	※ 979,949 〔 358,775 〕
農村ツーリズムの受入体制整備 【農政部】	農村ツーリズム受入の中核となる人材や事業者との連携により、魅力ある多様なコンテンツ開発などを行うとともに、農業者等が行う体験活動などへの支援や、ふれあいファームの登録、情報誌発行による普及啓発を行う 【地域がうらおう農村ツーリズム発展事業、農業・農村コンセンサス形成総合推進事業】	21,145 〔 21,215 〕

CO2の吸収源となる豊かな森林を有し、全国有数の再生エネルギー賦存量を誇る本道の特性を活かし、カーボンニュートラルに向けた取組を進めていく。

地域の省エネ・新エネ導入の加速化に向けた集中的な支援を行うとともに、吸収源対策として森林資源の循環利用を促進するなど、CO2の排出・吸収両面からの取組を重層的に進め、2050年「ゼロカーボン北海道」の実現をめざす。

<脱炭素モデルの創出・普及>

（単位：千円）

施策名	事業概要	R3 予算額 〔R2 予算額〕
脱炭素モデルの創出 【環境生活部】	道民のライフスタイルの見直しや再エネ導入など、道内の脱炭素化に向けた取組や、取組促進に必要な支援策を、調査・検討する 【脱炭素モデル地域構築調査検討事業】	23,000 〔 0 〕
脱炭素社会に適応した行動変容の促進 【環境生活部】	本道の脱炭素社会の早期実現を図るため、再エネ転換・省エネ徹底を促し、道民・事業者等の行動変容を促進する 【脱炭素社会に向けた行動変容促進事業】	10,000 〔 1,704 〕
気候変動による影響の分析と啓発 【環境生活部・道総研】	気候変動による被害を回避・軽減するため、「地域気候変動適応センター」を設置し、気候変動の影響等に関する情報を収集・分析・提供を行うなどして、道民・事業者・市町村等の「適応」の取組を推進する 【気候変動適応推進事業】	12,321 〔 497 〕

<省エネ・新エネの導入促進>

新エネルギーの最大限の活用 【経済部】	地域が主体となって行う新エネ導入と、合わせて行う新エネ導入効果を増大する省エネ導入について、新たに、地域の取組の掘り起こしに向けた働きかけを行うとともに、事業計画策定から導入までの各段階に応じた総合的支援を行う 〔設計支援〕 補助率：1/2以内 上限額500万円 〔設備導入支援〕 補助率：1/2以内 上限額5,000万円 【「ゼロカーボン北海道」実現への新エネ導入支援事業】	240,000 〔 175,500 〕
エネルギー地産地消のモデル創出 【経済部】	エネルギー資源を効果的・効率的に利用したエネルギー地産地消のモデルとなる取組や非常時にも対応可能なエネルギー地産地消のモデルとなる取組、系統制約の生じている地域において新エネを有効活用するモデルとなる取組を支援する 【エネルギー地産地消事業化モデル支援事業】	1,409,225 〔 1,171,978 〕
地熱の利用促進 【経済部】	市町村等が行う、地域に賦存する地熱資源を活かした新エネ導入の取組を支援する (補助率：2/3以内 上限額5,000万円) 【地熱井掘削支援事業】	50,000 〔 50,000 〕
洋上風力発電の導入促進 【経済部】	再エネ海域利用法における促進区域を希望する地域に対し、法定協議会設置に必要な地域の合意形成を得るための環境整備を進めるとともに、全道規模での機運醸成等を図るセミナーを開催する 【洋上風力発電導入促進事業】	10,000 〔 10,000 〕
水素関連産業の形成を促進 【環生部・経済部】	水素サプライチェーンに関する地域勉強会やFCV展示会に取り組むとともに、再生可能エネルギーによる水素生産や利活用などの実証事業の誘導を進め、将来の本道経済を支える水素関連産業の基盤形成を促進する 【水素社会推進事業(環境生活部)、水素関連産業化促進事業(経済部)】	22,791 〔 34,205 〕

環境・エネルギー産業への参入・事業化の促進 【経済部】	関連ビジネスの育成や道内企業による環境産業への参入等と、省エネ・新エネ施策とを一体的に推進するため、マーケティングから販路拡大までの一貫した取組を総合的に支援する 【環境・エネルギー産業総合支援事業】	66,819 〔 49,808 〕
地域特性に応じた再生可能エネルギー供給と省エネルギー技術の社会実装 【道総研】	道内3地域を研究フィールドとして、「省エネ街区の構築」「エネルギーの地産地消技術開発」「未利用資源のエネルギー利用」に関する研究開発を行う	20,000 〔 20,000 〕
北方型住宅の普及推進 【建設部・道総研】	高い断熱・気密性能と耐震性の確保、エネルギー消費量の縮減など、北海道の気候風土に根ざした質の高い住宅である「北方型住宅」の普及を推進する 【きた住まいる推進事業】	23,921 〔 23,921 〕
住宅における省エネルギー、低炭素化の研究開発、普及啓発 【建設部・道総研】	住宅における省エネルギー・低炭素化に向けた調査研究や技術開発、道民に対する住まいや暮らしの省エネルギー・低炭素化の普及啓発に取り組む 【民間住宅等関連事業(省エネルギー・低炭素化関連)】	17,600 〔 11,500 〕
道有施設への省エネ・新エネの率先導入 【経済部】	道有施設等への率先した省エネ・新エネ設備の導入により、道有施設におけるCO2排出量の削減を進めるとともに、省エネ・新エネの普及啓発を図る(太陽光発電、小水力発電、LED等) 【道有施設の新エネ導入・省エネ加速化事業、新エネルギー等率先導入推進事業】	641,159 〔 493,442 〕

<吸収源対策の推進>

豊かな森づくりの推進 〔再掲〕 【水産林務部】	森林資源の循環利用の確立による林業・木材産業の成長産業化と地球温暖化防止など森林の有する多面的機能が発揮できる豊かな森づくりの推進を図るため、森林所有者が計画的に実施する植林を支援する 【豊かな森づくり推進事業】	682,000 〔 0 〕
「HOKKAIDO WOOD」の取組推進 〔再掲〕 【水産林務部】	道産木材「HOKKAIDO WOOD」の利用を促進するため、都市の木造化、海外販路の拡大、技術者育成等を推進する 【市町村木材利用促進事業】	134,399 〔 40,049 〕
環境保全に効果の高い営農活動等への支援 【農政部】	化学肥料・化学合成農薬を5割以上低減するとともに、地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者を支援する 【環境保全型農業直接支援対策事業】	1,074,662 〔 1,076,161 〕
クリーン農業の取組拡大 【農政部】	環境への負荷の低減や安全・安心な農産物の提供など、環境と調和した持続可能なクリーン農業の生産技術の向上や流通・販売の拡大等の取組を総合的に推進する 【環境保全型農業総合推進事業(持続可能な農を支えるクリーン農業促進事業、オーガニック農業普及・販路拡大推進事業)】	7,295 〔 9,723 〕

昨年オープンしたウポポイなどを通じて、アイヌの歴史や文化の魅力を広く発信し、理解の浸透と誘客の促進につなげていく。

「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録を確実なものとするため、北東北3県と連携し、PRを強化するほか、登録後を見据え、ジオパークや恐竜・化石、北海道遺産など、本道が世界に誇る地域資源との一体的な活用も視野に、地域づくりや観光振興に取り組む。

＜アイヌ政策の推進＞

(単位：千円)

施策名	事業概要	R3 予算額 〔R2 予算額〕
ウポポイを通じたアイヌ文化の魅力発信 【環境生活部】	ウポポイへの誘客や開設効果の地域への波及、アイヌ文化の魅力の一層の発信に向け、多様な媒体を活用した広報や工芸品の販路拡大、博物館やアニメを通じた情報発信を行う 【民族共生象徴空間(ウポポイ)を通じたアイヌ文化魅力発信事業】	144,847 〔 254,644 〕
アイヌ文化の理解促進、普及啓発の推進 【環境生活部】	アイヌの人たちに関する正しい理解の促進を図るため、就学前の幼児等及び一般向けにアイヌの歴史・文化等を学ぶ機会を提供するとともに、道内アイヌ関連施設への来訪意欲の向上に向け、各施設の魅力を発信する 【アイヌ文化理解促進普及啓発事業】	40,597 〔 0 〕

＜世界遺産登録に向けた活用推進＞

縄文遺跡群の世界遺産登録と活用の推進 【環境生活部】	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録を目指すとともに、来訪促進に向けた道内遺跡群の価値の磨き上げや情報発信に取り組む(R3.6～7月に予定されるユネスコ世界遺産委員会において登録の可否決定の見通し) 【縄文世界遺産登録推進プロジェクト事業】	56,501 〔 72,567 〕
JOMON渡島ネクストステージ2021 【渡島総合振興局】	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録を見据え、渡島の様々な地域資源を効果的に活用した取組を展開し、地域活性化及び関係人口の創出等につなげる 【地域政策推進事業】	7,000 〔 0 〕

＜ジオパーク、恐竜・化石、北海道遺産・日本遺産など地域資源の魅力発信＞

北海道ジオパークの魅力発信 【総合政策部】	関係団体との連携を通じて、道内のジオパークの魅力を広く発信することで対外的な認知度向上を図る 【北海道ジオパーク魅力発信コラボ事業】	933 〔 0 〕
北海道の恐竜・化石の魅力発信 【総合政策部】	恐竜・化石を活用し、地域の活性化を図るため、その価値や魅力を発信するとともに、博物館等の展示施設への訪問を促す取組を実施する 【北海道恐竜・化石プロモーション事業】	1,000 〔 7,121 〕
北海道遺産・日本遺産の活用推進 【総合政策部】	道内各地域の「北海道遺産」「日本遺産」を有効活用し、地域活性化に役立てていくため、道と関係市町村等が一体となって魅力発信・周知PRを実施する 【北海道ヘリテージ活用推進事業】	1,000 〔 1,000 〕
野幌森林公園エリアの利活用促進 【環境生活部】	感染症の動向を見極めつつインバウンド需要の再獲得を図るため、開設50周年を迎える博物館における展示の改修等を行う 【野幌森林公園エリア活性化事業】	26,435 〔 19,580 〕
新たな国定公園の適正利用促進 【環境生活部】	新たに国定公園として指定される予定の「厚岸霧多布昆布森国定公園(仮称)」の認知度向上と利用促進等を図る 【国定公園施設等整備事業】	9,602 〔 0 〕

<p>国定公園化を契機とした新たな人の流れの創出</p> <p>【釧路総合振興局】</p>	<p>新たな国定公園の指定を契機として、海岸方面への人の流れの創出や、感染リスクを低減する新しい旅のスタイルを提案することで、地域活性化を目指す</p> <p>【地域政策推進事業】</p>	<p>7,000</p> <p>[0]</p>
<p>北海道博物館特別展の開催</p> <p>【環境生活部】</p>	<p>開拓記念館の開館から50年を迎える北海道博物館において、ラムサール条約制定50年に合わせて「湿地」をテーマとした特別展を開催する</p> <p>【北海道博物館特別展】</p>	<p>10,000</p> <p>[25,129]</p>

人口減少やコロナ禍の影響、脱炭素化の流れなど、公共交通を取り巻く環境は大きく変化しており、こうした点を踏まえ、広大な本道に不可欠なシームレスな二次交通や持続的な鉄道網の確立、航空路線の維持・確保など、交通・物流ネットワークの形成に向けた取組を推進する。

また、今後の大規模災害に備え、公共インフラの計画的な整備や防災教育など、強靱な北海道づくりに向けた取組を着実に進めていく。

<持続可能な交通・物流ネットワーク形成>

(単位：千円)

施策名	事業概要	R3 予算額 〔R2 予算額〕
地域公共交通計画の策定 【総合政策部】	市町村や交通事業者等と連携し、地域にとって最適な交通体系の構築に向け、広域での地域公共交通計画を策定する 【地域公共交通計画策定支援事業】	12,477 〔 0 〕
北海道型MaaSの展開 【総合政策部】	MaaS実証実験の成果や課題を、全道各地域の交通事業者など関係者間で広く共有し、シームレス交通の全道展開を図る 【北海道型MaaS展開事業】	3,512 〔 12,431 〕
地域交通に対する支援 【総合政策部】	複数市町村をつなぐ広域バス路線を対象として、車両の小型化やデマンド運行などを念頭においた移動手段の最適化に向けた検討など地域との連携した取組を推進する。 【地域交通支援事業】	7,114 〔 0 〕
鉄道利用促進策の展開 【総合政策部】	鉄道活性化協議会を通じたオール北海道による各種施策の実施や鉄道車両の快適性・利便性の向上を図る観光列車等の導入への支援(R3:特急列車1編成、R4~R5:普通列車各4両)など、更なる鉄道の利用促進に向けた取組を展開する 【鉄道利用促進事業、鉄道利用促進環境整備事業】	1,028,000 〔 228,000 〕
航空ネットワークの形成推進 【総合政策部】	北海道エアポートや関係者との連携のもと、道内空港における国内路線の維持・拡大と国際航空路線の運航再開に向けた取組を推進する 【航空ネットワーク形成推進事業】	169,402 〔 233,988 〕
離島航路・航空路の運賃低廉化 【総合政策部】	特定有人国境離島地域の地域社会の維持に関する北海道計画に基づき、離島住民等を対象として、本土と離島を結ぶ航路・航空路の運賃低廉化支援を行う 【特定有人国境離島地域社会維持推進交付金】	136,896 〔 150,729 〕

<強靱な北海道づくり>

防災教育の推進 【総務部】	災害に強い北海道の実現に向け、防災教育教材等の作成・更新などの防災教育推進のための取組を実施する 【防災教育推進事業】	5,251 〔 3,629 〕
高校生への防災教育の推進 【教育庁】	生徒の防災意識の向上や、専門家・地域等との連携による学校安全体制を構築するため、高校生防災サミットや高校・特別支援学校で1日防災学校を実施する 【高校生防災教育推進事業】	5,000 〔 0 〕
地震津波被害想定調査実施 【総務部・道総研】	国の防災戦略等を踏まえて、道が地震防災対策特別措置法に基づく減災目標を策定するため、地震・津波被害想定調査を実施する 【地震被害想定等調査事業】	11,128 〔 0 〕
「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の活用による公共インフラの機能強化・老朽化対策の推進 【農政部・水産林務部・建設部】	近年の自然災害の頻発・激甚化や、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の切迫化などに対応するため、重要インフラの機能強化を図るとともに、施設の老朽化対策を着実に推進する(5定補正公共事業費等 1,617億円の内数)	〔 〕

次代を担う子どもたちや若者は本道の財産であり、学校教育における地域密着型の課題探求活動などを通じ、地域で活躍できる人材を大切に育成していくほか、医療、福祉、農林水産業、観光、食・ものづくりなど幅広い分野の担い手の育成・確保に取り組む。

また、女性、高齢者、障がいのある方、外国人など多様な方々が活躍できる社会をめざし、仕事と家庭の両立に向けた働き方改革など誰もが働きやすい環境づくりを進めていく。

<地域で学び地域で働く人材の育成>

(単位：千円)

施策名	事業概要	R3 予算額 [R2 予算額]
地学協働活動の推進 【教育庁】	地域コーディネーターの活用により、地域と高校が協働・融合した地学協働体制を構築し、地域課題探究型の学習を通じて、地域や産業界に求められる人材を育成する 【地学協働活動推進実証事業】	6,865 [0]
実践的職業教育の推進 【教育庁】	地域産業を担う人材を育成するため、産業界や大学等との連携により、ICTやロボット技術を活用した実践的な職業教育を推進する 【実践的職業教育推進事業】	8,859 [24,581]
地域づくりに挑戦する若者のネットワークづくり 【総合政策部】	地域が抱える課題の解決や特性を生かした地域づくりを推進するため、道内各地で意欲的に地域で活躍する若者(地域づくりチャレンジャー)のネットワークづくりを支援する 【ほっかいどう地域づくりチャレンジャーネットワーク推進事業】	7,067 [7,853]

<暮らしと産業を支える担い手の確保>

勤務医の勤務環境の改善促進 【保健福祉部】	勤務医が働きやすく働きがいのある職場づくりに向けて、医療機関が取り組むチーム医療の推進やICT等による業務改革の取組を促進する 【地域医療勤務環境改善体制整備事業】	16,664 [0]
医学生等の地域医療体験学習の促進 【保健福祉部】	医学生等と地域医療に従事する医師や地域住民等との意見交換や交流など、Web等を通じた学外実習の実施により、地域医療に対する理解と意欲を高め、将来の地域勤務を促進する 【医学生等地域医療体験学習支援事業】	12,239 [12,239]
看護学生への修学支援 【保健福祉部】	看護師等養成所の在籍学生で、将来道内において看護業務に従事しようとする者に修学資金を貸し付け、修学を支援する 【看護職員養成修学資金貸付金】	239,280 [193,188]
人材育成等に取り組む介護事業所の認証 【保健福祉部】	介護事業所における人材育成や就労環境等の改善状況を評価し、水準を満たした介護事業所を「見える化」することで、働きやすい環境の整備、人材の定着につなげる 【介護従事者確保総合推進事業(認証評価制度構築事業)】	24,016 [0]
保育士等のキャリアアップによる人材育成 【保健福祉部】	保育士の専門性や保育の質の向上を図るとともに、キャリアパスの明確化による職場定着を図るため、保育現場におけるリーダー的職員の育成を目的とした研修の実施を支援する 【保育士等キャリアアップ研修実施体制整備事業】	8,220 [6,227]
農業の担い手の育成・確保 【農政部】	次代の本道農業を担う多様な担い手の育成・確保を図るため、後継者や新規参入者など意欲と能力のある新規就農者の確保などの総合的な対策を実施する 【持続可能な酪農の就農林・ト環境構築事業、雇用就農促進サポート事業、担い手育成総合推進事業】	1,335,024 [1,391,476]

プロフェッショナル人材センターの運営 【経済部】	地域企業の人材ニーズを切り出し、副業・兼業等の多様な形態でマッチングを行い、プロフェッショナル人材を誘致するセンターの運営を行う 【プロフェッショナル人材センター運営事業】	49,628 〔 50,788 〕
食のキーパーソン育成 【経済部】	コロナ禍に対応した販売手法の多角化やノウハウを持ち、食関連産業を牽引する人材を育成する 【食のキーパーソン育成事業】	19,276 〔 19,276 〕
道産ワインに携わる高度人材の育成 【経済部】	道産食品の高付加価値化と北海道ブランドの確立・磨き上げを図るため、今後の発展が期待されるワイン関連産業に携わる高度な人材を育成する 【道産ワイン高度人材確保事業】	74,142 〔 74,142 〕
観光人材のマッチング支援 【経済部】	観光業界での就職を希望する求職者と雇用者のマッチングを支援する 【観光人材マッチング支援事業】	33,687 〔 33,687 〕
国際観光人材の育成 【経済部】	外国語ガイドや各地域の観光関係者向けに外国人対応の技術向上を図る研修を実施する 【観光人材育成事業】	30,853 〔 38,072 〕
ものづくり産業人材の確保 【経済部】	ものづくり企業の専門スキルを有する人材確保に向け、道外でのUIターンイベントへの出展や、求職者等を対象として、ものづくり現場を体験するバスツアーを実施する 【ものづくり産業分野人材確保支援事業】	13,132 〔 13,132 〕
ものづくり人材の技術力強化 【経済部】	ものづくり企業の販路拡大や新分野進出促進のため、IoT技術や生産管理等の技術系人材の育成強化のほか、営業力の強化に向けた道外企業とのマッチングを支援する 【ものづくり人材技術力強化事業】	52,624 〔 52,624 〕
次世代自動車関連産業人材の育成 【経済部】	子どもや若者を中心に次世代自動車関連産業への理解・関心を深めるため、各種イベントへの出展や現場見学等を実施する 【次世代自動車関連ものづくり産業振興事業】	24,933 〔 4,407 〕
建設産業の担い手確保 【建設部】	建設業団体等が行う人材の確保・育成等の取組を支援するとともに、建設産業への入職に繋がる各種情報発信を行う 【建設産業担い手対策推進事業】	8,954 〔 8,954 〕

<多様な方々の活躍促進>

女性、高齢者、障がい者、外国人など潜在人材の掘り起こしと安定就業の促進 【経済部】	女性、高齢者、障がい者といった潜在的労働力の掘り起こしや短時間業務など求職者のニーズに合った求人を出し、マッチングを支援するとともに、若年者、女性、中高年齢者、外国人材といった多様な働き手の就業支援や職場定着を促進する 【潜在人材掘り起こし推進事業、多様な人材の安定就業促進事業】	219,116 〔 219,116 〕
農福連携の推進 【保健福祉部・農政部】	障がい者就労施設等の農業への参入を支援するとともに、農業に取り組む事業所の商品PRなどにより、販売を促進し、障がいのある人の所得の向上を図るほか、事業者の農業基礎知識の習得支援、優良事例等の普及に取り組む 【農福連携促進事業(保健福祉部)、農福連携推進事業(農政部)】	14,066 〔 14,649 〕
地場産業への障がい者の就労促進 【保健福祉部】	地場産業の新たな担い手として、障がい者の就労を促進し、水福連携など福祉と地場産業との連携による障がい者の新たな就労の場の創出と地域での自立を促進する 【地場産業障がい者就労促進事業】	10,078 〔 10,078 〕

シルバー人材センターの運営支援 【経済部】	シルバー人材センターの健全育成・設置促進を図るため、(公社)北海道シルバー人材センター連合会が行う会員間の調整や普及啓発活動等の運営を支援する 【高齢者労働能力活用事業】	6,906 [7,120]
農業分野における外国人材の受入促進 【農政部】	外国人材の受入れに関する課題を整理した上で、地域における制度活用に必要なノウハウを蓄積し、普及していくとともに、関係者への制度や関係法令の理解向上等を推進する 【農業分野における外国人材受入れモデル事業】	1,946 [1,961]
企業における外国人材確保支援 【経済部】	円滑な外国人材の確保を支援するため、道内企業等を対象に、在留資格制度や外国人確保に向けたノウハウ等を習得するためのセミナー・個別相談会を行う 【外国人材確保支援事業】	4,910 [4,910]

<誰もが働きやすい環境づくり>

中小企業の働き方改革の促進 【経済部】	円滑な人材確保や非正規雇用労働者の正社員化を図るため、経営層、人事・労務担当者を対象としたセミナーを開催するとともに、社会保険労務士や中小企業診断士などの専門家による個別支援を実施する 【中小企業働き方改革促進事業】	14,810 [14,810]
誰もが働きやすい職場環境づくりの推進 【経済部】	男女が共に能力を発揮することができ、仕事と家庭の両立ができる働き方改革の推進を図るため、企業認定や知事表彰を通じた普及啓発を行う 【誰もが働きやすい職場環境づくり事業】	429 [429]

コロナ禍において、本道経済の活力を維持し、成長につなげていくためには、域内の経済循環を高めることが重要であり、巣ごもり需要に対応した道内・国内の販路開拓・拡大を進めていくほか、感染動向を慎重に見極め、観光需要の取り込みを段階的に実施する。

また、我が国全体の食料供給や環境保全に重要な役割を担う農林水産業の生産体制や経営基盤の強化に向けた取組を推進する。

＜巣ごもり需要にも対応した道産品の域内循環・販路拡大＞

（単位：千円）

施策名	事業概要	R3 予算額 〔R2 予算額〕
道産食品の愛食運動の推進 【農政部】	道民運動として北海道の「食」を生かした健全な食生活を実現するため、高齢者、親子、若い世代等を対象に食育や地産地消の推進を図る 【北の大地のめぐみ愛食総合推進事業】	14,092 〔 18,358 〕
道産農産物の需要拡大につながる6次産業化の推進 【農政部】	北海道6次産業化サポートセンターの設置・運営や多様な事業者とのネットワークを構築して取り組む新商品の開発及び必要な加工・販売施設の整備等の推進を図る 【6次産業化ネットワーク活動事業】	362,717 〔 668,513 〕
米の消費拡大・米産地づくりの推進 【農政部】	「日本一の米どころ北海道」を目指し、関係機関と連携した北海道米のプロモーションなどを通じ消費拡大に取り組むとともに、低コスト・省力化技術の普及・推進を図る 【ごはん食拡大・米産地づくり推進事業】	4,360 〔 3,793 〕
道産小麦の需要拡大 【農政部】	新たに開発された菓子用小麦品種の普及促進により、道外・海外産小麦から安全・安心で良質な道産小麦への転換を図り、道産小麦の需要拡大を促進する 【道産小麦需要拡大促進事業】	3,229 〔 1,896 〕
酒米の生産振興と道産日本酒のブランド力強化 【農政部】	北海道らしい日本酒を造るため、道産酒米の品種開発や高品質な酒米の安定生産などに取り組むとともに、道産酒米を使った日本酒のプロモーションの取組を通じてブランド力強化を図る 【米どころ・酒どころ振興事業】	17,321 〔 19,252 〕
ワイン用ぶどうの生産拡大 【農政部】	ワイン用ぶどうの生産拡大と品質向上を図るため、安定的な苗木確保のための支援や生産力向上に向けた取組を推進する 【ワイン用ぶどう生産拡大総合推進事業】	910 〔 939 〕
北海道和牛ブランド力の強化 【農政部・道総研】	道産和牛のブランド力の強化に向け、統一ブランドの基準や名称の検討を行うとともに、特色ある種雄牛づくりや食味に優れた能力を備えた繁殖雌牛群の造成を推進する 【北海道和牛ブランド創出推進事業、北海道和牛繁殖基盤造成事業（農政部）】	9,000 〔 4,061 〕
道産花き産業の強化 【農政部】	北海道の花き産業の振興のため、道内花き関係者と広く連携し、生産から流通・消費拡大までに至る一貫した取組を実施するとともに、事務を受託する 〔事業規模：7,900万円（ジャパンフラワー強化プロジェクト）推進事業（国費）、事業本数：35〕 【北の花産地ネットワーク整備事業】	200 〔 200 〕
道産食品の消費喚起 【経済部】	道産食品の消費喚起を図るため、道産食品を扱うアンテナショップなどで利用可能なプレミアム付商品券やネット通販等での割引販売を実施する 【道産品消費喚起特別割引事業】	717,061 〔 800,828 〕

道産食品の道外における内食需要の喚起 【経済部】	感染症の感染拡大により、飲食店等に供給されていた道産食品の需要低迷が懸念されることから、家庭における道産食品の消費喚起を図り、首都圏等での販路を確保する 【道産食品道外販路確保対策事業】	105,000 〔 0 〕
道産水産物の消費喚起 【水産林務部】	ホタテなど主要魚種や資源が増加している魚種の需要喚起に向け、インターネット広告を活用したPRなど漁業者団体が実施する取組に支援するとともに、道内飲食店でのフェアを開催する 【道産水産物消費喚起推進事業】	44,103 〔 0 〕
エゾシカの利活用促進 【環境生活部】	安全・安心なエゾシカ肉の更なる流通拡大を図るため、「稼ぐジビエ」のためのマーケティングモデルを創出する 【「稼ぐジビエ」マーケティングモデル創出事業】	10,085 〔 10,077 〕
食品製造業の研究・商品開発の推進 【経済部】	道産食品の高付加価値化と北海道ブランドの向上・磨き上げを図るため、食の健康機能性に関する研究体制を構築するとともに、道産機能性食品の開発の取組を進める 【食品製造業の研究・商品開発推進事業】	37,825 〔 37,825 〕
成長市場向けマーケティングを支援 【経済部】	相談会や商談会等により、首都圏等の富裕層をターゲットとする、コロナ禍に対応した道産食品の磨き上げを行う 【成長市場向けマーケティング支援事業】	11,118 〔 11,118 〕
北のハイグレード食品の普及促進 【経済部】	地域食材を活用した上質な商品を「北のハイグレード食品」として選定し、効果的な発信を行う 【食品製造業のマーケティング力強化事業】	6,006 〔 6,006 〕
北海道産農産物を活用したロングライフチルド食品の製造技術開発 【道総研】	おいしさと保存性を兼ね備え、冷蔵で90日間保存可能なロングライフチルド(LLC)食品の製造技術を開発する	6,500 〔 0 〕

<道内・国内における観光需要等の取り込み> ※感染動向を慎重に見極め実施

道内への教育旅行の誘致促進 【経済部】	北海道への教育旅行の入込増加を図るため、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた受入体制整備やセールス活動等を実施する 【北海道教育旅行活性化事業】	23,540 〔 25,109 〕
国内における誘客活動の促進 【経済部】	首都圏・地方中核都市において、全道各地の観光情報や感染症対策等を効果的に発信することにより、道内外観光客の誘客を促進する 【国内誘客促進強化事業】	343,348 〔 233,513 〕
広域連携DMOによるマーケティングデータの収集・分析と地域戦略策定支援 【経済部】	新型コロナウイルス感染症を踏まえた観光誘客促進を図るため、マーケティングデータの収集・分析を実施するとともに、地域の戦略策定支援を実施する 【広域連携DMOとしてのデジタルマーケティング事業】	142,984 〔 246,152 〕
観光需要の回復に向けた魅力発信 【経済部】	国のGoToトラベルの一時停止により落ち込んだ観光需要を回復させるため、道内旅行の促進に向けた道内外への広告等を実施する 【観光需要喚起事業】	※ 100,000 〔 0 〕
道民の道内観光を対象とした「どうみん割」の実施 【経済部】	「新北海道スタイル」の構築に取り組む宿泊施設等を利用する、道内容を対象とした旅行商品の割引に対しての支援を、感染防止対策の徹底に留意した上で実施する 【観光誘客促進道民割引事業】	※ 5,016,010 〔 5,492,366 〕

<p>北海道スタイルに対応した教育旅行の実施促進</p> <p>【経済部】</p>	<p>道内外の教育旅行の誘致に向け、「北海道スタイル」に対応した宿泊を伴う教育旅行及び冬季観光施設への日帰り教育旅行を支援する</p> <p>【教育旅行支援事業】</p>	<p>1,586,690</p> <p>[1,586,690]</p>
<p>乗り放題乗車券等の販売支援</p> <p>【総合政策部】</p>	<p>交通需要の回復及び交通事業者における感染拡大防止策の徹底を図るため、「北海道スタイル」に取り組む交通事業者が実施する乗り放題乗車券等の販売などを支援する</p> <p>【交通事業者利用促進支援事業】</p>	<p>※ 2,837,000</p> <p>[1,400,000]</p>
<p>プレミアム付商品券の発行支援</p> <p>【経済部】</p>	<p>全道域での消費喚起を図るため、市町村が発行するプレミアム付商品券に対し、上乘せ補助を行う(道プレミアム率10%以内)</p> <p>【プレミアム付商品券発行支援事業】</p>	<p>3,261,000</p> <p>[3,601,000]</p>

<農林水産物の安定的な生産・供給体制の確保>

<p>農家負担の軽減による農業生産基盤の整備促進</p> <p>【農政部】</p>	<p>多様な人材が力を発揮し持続可能な本道農業を確立するため、農業者が必要な生産基盤整備に積極的に取り組めるよう道と市町村が連携し、農家負担を軽減する特別対策を実施する</p> <p>【次世代農業促進生産基盤整備特別対策事業】</p>	<p>774,000</p> <p>[986,906]</p>
<p>共同利用施設など生産基盤の強化</p> <p>【農政部】</p>	<p>集出荷施設・家畜飼養管理施設の整備や高性能機械の導入など生産基盤の強化を行い、収益性の向上や競争力の強化を推進する</p> <p>【畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業、強い農業づくり事業、産地生産基盤パワーアップ事業】</p>	<p>※ 27,743,713</p> <p>[38,414,608]</p>
<p>秋サケ資源回復の加速化</p> <p>【水産林務部】</p>	<p>急激に減少する秋サケ資源の早期回復を図るため、全道の海域において遊泳力等を強化する餌を与えた稚魚放流を実施するとともに、種苗生産施設整備への支援など、回帰率の向上に取り組む</p> <p>【秋サケ資源回復加速化事業】</p>	<p>53,459</p> <p>[0]</p>
<p>新たな養殖手法の検討・実証</p> <p>【水産林務部】</p>	<p>天然資源に依存しない計画的・安定的な生産体制の構築を図るため、本道に相応しい養殖の展開方向について検討するとともに、新たな養殖手法を検証する</p> <p>【新たな養殖業推進事業】</p>	<p>10,000</p> <p>[0]</p>
<p>日本海漁業経営の安定化</p> <p>【水産林務部】</p>	<p>日本海地域における漁業経営基盤の安定化を図るため、環境条件に対応した新たな生産体制の構築や生産工程の省力化・効率化の取組を支援する</p> <p>【日本海漁業経営基盤安定強化事業】</p>	<p>30,272</p> <p>[30,201]</p>
<p>豊かな森づくりの推進</p> <p>【水産林務部】</p>	<p>森林資源の循環利用の確立による林業・木材産業の成長産業化と地球温暖化防止など森林の有する多面的機能が発揮できる豊かな森づくりの推進を図るため、森林所有者が計画的に実施する植林を支援する</p> <p>【豊かな森づくり推進事業】</p>	<p>682,000</p> <p>[0]</p>
<p>「HOKKAIDO WOOD」の取組推進</p> <p>【水産林務部】</p>	<p>道産木材「HOKKAIDO WOOD」の利用を促進するため、都市の木造化、海外販路の拡大、技術者育成等を推進する</p> <p>【市町村木材利用促進事業】</p>	<p>134,399</p> <p>[40,049]</p>

II-8 道産食品の輸出拡大など新たな市場への展開

予算額 5 億円

コロナ禍による世界各国の市場動向の変化や国の輸出拡大実行戦略も踏まえながら、道産食品輸出額 1,500億円をめざし、輸出品目や輸出先国の更なる重点化を図るなど、戦略的な取組を進めていく。

また、世界的なデジタル化の進展の中で、道内企業の国際競争力を強化していくため、ECなどデジタル技術を活用した企業の海外展開を促進する。

(単位：千円)

施策名	事業概要	R3 予算額 〔R2 予算額〕
デジタル技術を活用した道内企業の海外展開支援 【経済部】	ビジネスや消費行動の場面での急速なデジタル化の進展を踏まえ、道内企業のデジタル対応力を強化し、海外展開を支援する 【デジタル技術を活用した海外展開支援事業】	13,895 〔 0 〕
札幌市との連携による海外市場の開拓促進 【経済部】	海外需要を効果的に取り込むため、道と札幌市が連携し、ASEANへの道産食品等の販路定着や中国・ASEANへの道内企業が有する寒冷技術やサービス等の参入を促進する 【道市連携海外展開推進事業】	19,300 〔 19,300 〕
中国への食の輸出拡大 【経済部】	中国における道産食品の参入機会が拡大されたタイミングを捉え、最大市場である中国への輸出拡大に向けた取組の展開を加速する 【食の海外展開促進・需要拡大事業】	21,309 〔 21,309 〕
道内企業の海外市場への進出促進と海外販路の拡大 【経済部】	道産食品の輸出拡大に向けて、道内新規参入企業の人材育成と海外販路の拡大を促進するとともに、海外渡航を行う事業者にPCR検査費用等を支援する 【道産食品輸出企業海外進出促進事業、ビジネス海外渡航支援事業】	55,823 〔 55,823 〕
海外アンテナショップの支援機能強化による販路拡大 【経済部】	海外アンテナショップ(北海道さんこプラザ)の活用や支援機能の強化により、道産食品のPR及び販路拡大を図る 【海外アンテナショップの支援機能強化による販路拡大推進事業】	56,863 〔 62,392 〕
道産農畜産物の輸出拡大 【農政部】	農畜産物等の輸出拡大に向けて、これまで築いてきた商流の維持及び有望市場の開拓に加え、家庭食需要に対応した販路を確保するための取組を実施する 【道産農畜産物輸出拡大加速化事業】	43,193 〔 38,270 〕
国際水準GAPの実践拡大の推進 【農政部】	地域の実情に応じたモデル事例の活用等により、多様な地域・経営体への指導に対応し、産地における国際水準GAPの実践拡大を推進する 【国際水準GAP実践拡大推進事業】	22,507 〔 29,406 〕
グローバル産地づくりの推進 【農政部】	輸出事業計画(GFPグローバル産地計画)の策定や海外販路開拓に向けた取組等を支援することにより、輸出に積極的に取り組む産地形成を推進する 【グローバル産地づくり推進事業】	180,973 〔 182,381 〕
道産水産物の輸出拡大 【水産林務部】	道産水産物の輸出促進のため、海外の飲食店等での販売PRの他、ネット通販や家庭内消費に対応した水産加工品のPR等を行い、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた輸出の回復に取り組む 【道産水産物輸出拡大推進事業】	37,844 〔 14,054 〕

東京2020オリンピック札幌開催については、何よりも国内外から訪れる方々の安全・安心を確保することが第一であり、市町村をはじめ関係者と一体になって感染防止対策の徹底を図っていく。

その上で、来たるべき海外との往来再開を見据え、安全・安心の北海道を効果的に発信しながら、アドベンチャートラベルをはじめ海外の方のニーズに応じた観光地づくりなど、インバウンドの再獲得に向けた取組を着実に進めていく。

＜徹底した感染防止対策による東京2020オリンピック札幌開催の準備＞

(単位：千円)

施策名	事業概要	R3 予算額 〔R2 予算額〕
オリンピック札幌開催の準備 【総務部・環境生活部・警察本部】	東京オリンピック札幌開催に向け、徹底した感染症対策を図りながら、聖火リレー等により道内気運の醸成を図るとともに、札幌市や組織委員会と連携し安全・安心な受入環境を整備する 【東京2020オリンピック競技大会消防・救急体制整備(総務部)、東京2020オリンピック競技大会関連事業(環境生活部)、東京2020オリンピック警備費(警察本部)】	479,926 〔 609,216 〕
ホストタウン等における感染症対策 【環境生活部】	東京オリンピック・パラリンピックの安全・安心な運営を確保するため、道内ホストタウンや事前キャンプ地における感染症対策を適切に実施する 【東京オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウン等における新型コロナウイルス感染症対策基金事業】	407,280 〔 0 〕
オリンピック開催に伴う市町村の取組支援 【総合政策部】	地域活性化のため、東京オリンピック札幌開催に伴う合宿の受け入れや選手団との交流等を行う市町村の取組を支援する(地域づくり総合交付金による支援) 【地域づくり総合交付金(東京オリンピック分)】	30,000 〔 30,000 〕
オリンピックを契機とした本道の魅力発信 【環境生活部】	東京オリンピック札幌開催時に、市町村等と連携し本道の魅力を発信するとともに、オリンピックレガシーを子どもたちに承継するため、オリンピック競技に触れる機会を創出する 【東京2020オリンピック連携推進事業】	104,590 〔 95,000 〕
ホストタウンと参加国との交流促進 【環境生活部】	東京オリンピック・パラリンピックを契機とした海外交流による地域の活性化を推進するため、ホストタウンが行う交流事業を支援する 【ホストタウンアスリート交流プロジェクト】	5,000 〔 5,000 〕
オリンピック・パラリンピック教育の推進 【教育庁】	東京オリンピック・パラリンピック開催を契機として、国際的な視野や共生の視点を持って社会に貢献できる人材を育成するため、オリンピック・パラリンピック教育を推進する 【オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業】	5,354 〔 5,897 〕

＜海外との往来の本格再開を見据えたインバウンドの再獲得＞

オリパラ開催に併せたメディア向けプロモーション 【経済部】	東京オリンピック・パラリンピックの開催時に、海外メディア向けメディアミーティング、エクスカーションを実施し、道内各地域の観光の魅力を発信する 【東京2020オリパラを契機とした観光プロモーション事業】	20,037 〔 20,037 〕
来訪者への食と花でのおもてなし 【農政部】	東京オリンピック札幌開催時に、企業及び市町村等と連携し、来道する観光客等に対して「新北海道スタイル」で安全・安心に食と花でのおもてなしを実施する 【東京2020オリンピック食と花のおもてなし事業】	30,000 〔 28,241 〕
オリンピック開催に併せた食と観光の魅力発信 【経済部】	道産品のブランド力向上を図るため、首都圏等において、道内各地域の食、観光、文化の魅力PRを実施する 【国際大会等を契機とした食と観光の魅力発信事業】	55,252 〔 32,645 〕

いしかり地域戦略推進プロジェクト 【石狩振興局】	東京オリンピック札幌開催の機会を捉え、若年層の首都圏への転出超過の改善と、国内外からの人の呼び込み・つながりの創出を集中的に展開する 【地域政策推進事業】	7,000 [0]
アドベンチャートラベルワールドサミットの開催 【経済部】	アドベンチャートラベルトレードアソシエーションが開催する世界最大級のA Tのイベント『アドベンチャートラベル・ワールドサミット(ATWS)2021北海道』を関係者と連携して開催する 【アドベンチャートラベルワールドサミット開催推進事業】	50,000 [31,453]
アドベンチャートラベルの推進 【経済部】	地域への経済波及効果の大きいA T(アドベンチャートラベル)の推進に向けて、A Tガイドの育成やA T商品の造成、商談会の開催など多様な取組を推進する 【AT受入体制整備事業、ATに係る公的認証制度の検討事業】	112,618 [78,821]
広域周遊観光の促進 【経済部】	道内各空港を拠点とした外国人観光客等の周遊を促進するため、地域で魅力ある観光地づくりを推進するとともに、二次交通の利便性向上を図る 【広域観光周遊促進事業】	160,062 [134,850]